

半田市 報道機関提供資料

蔵出し情報

問合わせ

半田市立博物館
館長 間瀬 浩平
TEL 0569-23-7173

令和元年5月24日提供

(事前情報・事後情報)

名 称	「柴山清風展—没後 50 年・陶彫にみる清風のこころ—」開催について
日 時	令和元年6月1日（土）～ 7月7日（日）
場 所	半田市立博物館（半田市桐ヶ丘4丁目209-1）TEL（0569）23-7173 2階特別展示室、1階展示コーナー
主催者	半田市教育委員会（半田市立博物館）
参加者／対象者 氏名・年齢など	どなたでも
趣 旨 （目的）	常滑出身の陶彫作家「柴山清風」の作品展
内 容	しばやませいふう 柴山清風（1901～1969）は、昭和の常滑を代表する陶彫作家のひとりです。常滑陶器学校を卒業後、助手として後進の指導にあたりました。その後原型師として独立し、ノベルティ（輸出用陶器人形）などを作っていました。やがて戦争の時代へと続くなかで、多くの人々の救いとなるべく、千体の観音像を作ることを目指し、生涯にわたって陶器の仏像を作り続けました。その後次第に大物陶彫の依頼を受けるようになり、各地に建立されるようになりました。清風は仏像（主に観音像）を多く制作しており、ほほえみを浮かべたやさしい顔立ちが特徴となっています。 本展では、仏像をはじめ人物像や動物、ノベルティなど約100点を展示します。
担当者 情熱メッセージ	柴山清風は、数多くの仏像（聖観音・弥勒菩薩・十一面観音・慈母観音など）を制作しており、中には2～3mもある大型の観音像も制作しています。清風の作る仏像は、どの作品もほほえみを浮かべたやさしい顔立ちが特徴的です。この機会に、ぜひご覧ください。
別 紙	☒ 有 ・ 無
写 真	☒ 事前提供可 ・ 事後提供可

半田市企画課広報情報担当
0569-84-0603

